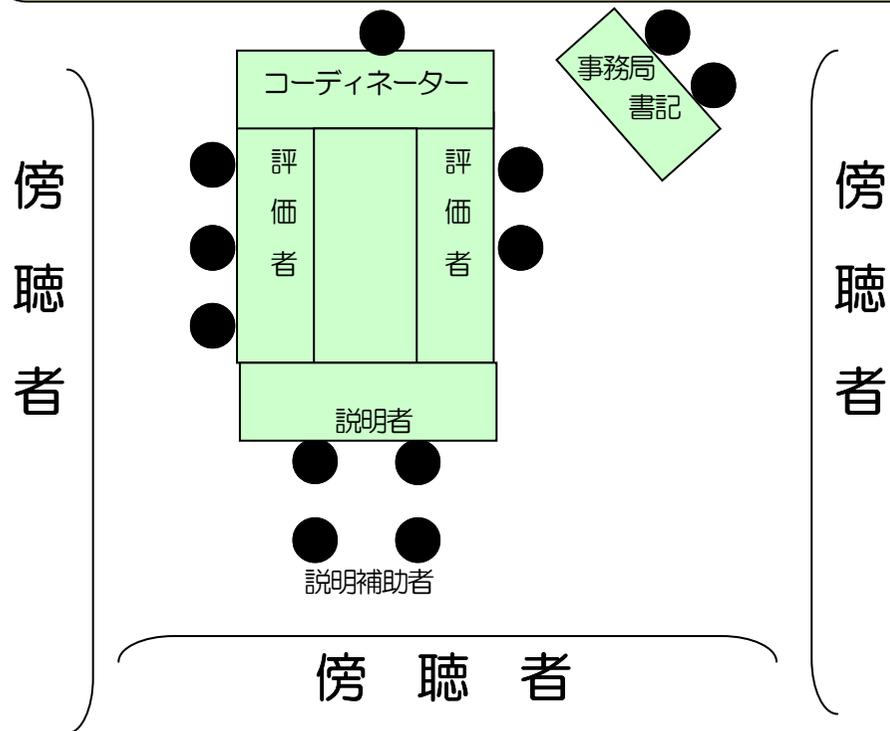


事業仕分けの進め方

コーディネーター 1名 (滋賀大事業仕分け研究会又は構想日本)
評価者 5名 (滋賀大事業仕分け研究会及び構想日本4名
 ・市民委員1名)
説明者 2~4名 (事務事業所管課)
事務局・書記 2名



事務事業説明 (5~8分)

事務事業所管課の職員が、事前資料に沿って各事業の目的・事業内容・進捗状況・資金、課題等を説明

質疑応答・議論 (20~30分)

評価員が事務事業の目的、事業主体、達成手段の妥当性、事業の効率性、効果等について質問を行い、議論を行う。

1 事務事業
約30分
~40分

評価・仕分け (5分)

各評価者が評価シートを作成し、多数決によりコーディネーターが班としての評価結果を決定する。